

— 人びとの声に心耳を澄まし、社会とともに歩む —

令和6年7月31日 第110号

宮城県宗務所報

発行所

曹洞宗宮城県宗務所

仙台市泉区市名坂字檜町169-4

TEL 022(218)3801

FAX 022(218)3803

e-mail: sotou-miyagi@road.ocn.ne.jp

発行者 所長 伊藤 守弘



(紅梅山 高音寺)

厳しき大暑の時節、管内御寺院諸老宗師各位におかれましては、益々ご健勝の段お慶び申し上げます。また、常々宗務行政に対して、ご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げ衷心より感謝申し上げます。

さて、本年三月の予算所会では、コロナ禍中減額をしていた寺院賦課金を従来の金額に戻し、事業計画及び収支予算案が承認され、また五月の決算所会でも事業報告及び収支決算の承認をいただくことが出来ました。各教区長老師には深く感謝と敬意を表するものであります。

本年は、太祖瑩山禅師七百回大遠忌の本法要に向かつて、念い新たに迎えた元旦、能登半島地震により總持寺祖院を始め、多くの方々が被災され、多数のご寺院様方が甚大なる被害を受けました。お亡くなりになった方々にはご冥福を祈り、被災された方々には穏やかな日常が戻ることを祈念致しております。御本山での四月の本法要や引き続き営まれた慶讃法要は、多少の影響はあるものの、厳粛に修行されておりますことは、誠に有り難いことであります。

宮城県宗務所でも、熊本地震の対応を踏襲し、義援金の口座を開設したところ、「たとえ難値難遇の事有る」とも、必ず和合和睦の思いを生ずべし」の大祖様のお示しの如く、多数



ご挨拶

曹洞宗宮城県宗務所長

伊藤 守弘

のご寺院様方から義援金をお寄せいただいておりますこと、衷心より感謝申し上げます。七月二日には石川県宗務所に参上し、能登半島地震現地対策本部長、石川県宗務所長の屋敷智乗老師に目録と名簿を贈呈して参りました。

六月の梅花特派講習は十九の教区と宗務所にて開催、特派布教道場は二十の教区で開催されました。寺族会では創立四十周年を記念して大本山總持寺参拝研修旅行が実施され、参加者全員で禅師様に拜問をさせていただきました。梅花では初の試みで、宗侶・寺族を対象に、供養の曲のお唱えだけの講習会を開催したところ、受講者は八名でありましたが好評価をいただいております。他、関係の団体で活発に活動が展開されておりますこと慶賀に堪えません。

また、今後は宗務所ホームページの充実、仏教講座の模擬開催、梅花県大会の検討、所内業務の一部見直しスリム化等、教区長老師及関係諸団体各位と鋭意検討を重ねながら、具現化を期して慎重に努力してまいりたく存じます。管内ご寺院様におかれましては、ご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。最後に、この夏も猛暑が予想されております。お盆に向かう時節、体調の管理には十分留意されんことをご祈念申し上げます。

曹洞宗宮城県布教師協議会

創立二十周年に想う



布教師協議会会長 真山 隆道

曹洞宗宮城県布教師協議会は、平成十五年六月に発足して以来二十年になりました。発足以来続けて来ました「仏の教えを聞く会」も回を重ねること八十二回となりました。

また、令和六年一月二十四日には、二十周年記念式典を伊藤宗務所長老師にご出席いただき、歴代会長への感謝状の贈呈式を挙行することができました。さらに毎年続けて来ましたが布教実践講習会を、会員のみならず県内宗侶の皆様にも参加いただいて、ジャーナリスト 鵜飼秀徳氏（浄土宗正覚寺住職）により、「次代を担う仏教者の創出に向けて」と題して、現代の我々の現状分析と将来への展望を披瀝頂

きました。さらに、教化活動の一助となることを願って掲示伝道ポスターの発行を試みております。

コロナ禍によって人と人との繋がりが希薄になりつつあり、旧統一教会問題や、ウクライナや、ガザにおける殺戮の状況を見るにつけ、心痛める日々であります。このような状況下にあつて我々宗侶は、どのようにして人々に対し仏祖の教え、祖師の教えを伝えて行くべきなのか、自問自答する日々をお過ごしのことと思います。是非一人でも多くの方に当会に参加いただき、互いに切磋琢磨して布教教化の実を上げるべく共に精進して参りたいものと願っております。

布教実践講習会の報告

演題

『次代を担う仏教者の創出に向けて』～葬送の今後と寺院の再生～

講師

浄土宗正覚寺住職 一般社団法人良いお寺研究会代表理事

鵜飼 秀徳氏

日時

令和六年一月二十四日（木）

会場

ホテルニュー水戸屋



第五教区

徳成寺住職

大川原 啓介

この度の講習会を拝聴し、これまでの認識の確認と、特に二つの大きな気づきを得ることができました。

一つは、檀信徒がオンラインにしてみたいことは何かということの結論が出たことです。オンライン法要は思ったよりも出番がなく、その一方で、会費や費銭、お布施等のキャッシュレス決済と法要予約システム等の「便利なもの」については需要があるということです。キャッシュレス決済は様々な問題が絡んでくるため導入は容易でないと思われますが、法要予約システムについては寺檀双方にメリットが大きいと考え、自坊でも取り入れてみたいと感じます。

もう一つは、若者の信心は篤いということです。二十歳の方々にとっ

たアンケートによりますと、お墓が必要だ・お墓を守りたいと答えた割合が多かったのです。感染症の渦中であつた数年間の自坊を振り返ってみますと、お彼岸やお盆には例年と変わらずお墓参りに来られる方が多く安堵したのを覚えています。来山者を数えたわけではありませんが、ほとんどの墓地で供花等のお参りなされた跡や、境内にこだまするファミリー層の元気な雰囲気を感じれば、その判断には十分でした。

終わりになりますが、講義では墓地の形態には流行りがありその潮流を読むのは困難とありました。また同時に、諸行無常の世にあつても寺院側に求められるものの代表格に、僧侶の誠実さという答えが出ているということです。鵜飼先生のご講義によって、最新の研究結果とともに、問われてくるものはやはり人としての資質であることを学ばせていただき、初心に戻るこの大切さを実感いたしました。

人権擁護推進委員会 研修会について



第四教区 圓満寺住職

館 寺 規 弘

去る令和六年四月十七日、宗務所研修道場において今年度の宮城県宗務所人権擁護推進委員会、併せて人権学習講習会が開催されました。

今年度の講習会では、仙台法務局人権擁護部第一課長・進藤秋博先生をお迎えして、「基本的人権・各種ハラスメントについて」と題して講義をいただきました。

昨今は、ハラスメントという言葉が世間的にも浸透し、問題提起が始まった頃に比べて格段に意識も向上し、その対策も具体的になって来ているとの事でした。今回は、ハラスメント問題の原点の一つでもあるパワーハラス

メント（パワハラ）について、現代社会における定義と対策を主に講義していただきました。その資料をしてみるだけでも、職場環境や人間関係の中において、パワハラについてきちんとした定義付けと必要な対策とは何かということが示されていました。

ただ先生曰く、「このような定義は、積み重ねられた経験上出来上がってきたているが、ハラスメントとして現実には様々なケースが存在しているので、一概には対応しきれないのも事実です。」との事でした。具体的事例に関しては人権上の配慮から詳細をお伝えできないとのことでしたが、法律上のハラスメントの定義、そしてなぜ対策が必要なのかという基本的理念のもと、個々の認識と対応力を培うことが求められているのが現代社会なのだと感じさせられました。

そのためのコミュニケーション能力としてのアサーション、アサーティブと呼ばれる自分を尊重した姿勢での人との接し方や、自分の怒りの感情と向き合うアンガーマネジメントに関しては、現代社会において必要なコミュニケーションスキルであると感じました。

私も僧侶や寺院に生活する者は、ともすれば一般社会とは違った感覚を持ち、いわゆる一般の会社組織に属する方々の様子を遠巻きに眺めるような瞬間があるのではないかと思います。

我々も、現代社会と一緒に生きる一人の人間として、社会における問題を一緒に考えることも、仏の教えに叶う宗侶の生き方であると感じた講習会でした。

令和5年度曹洞宗宮城県宗務所事業報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月	日	曜日	担当	内 容	場所・備考	月	日	曜日	担当	内 容	場所・備考
4	6	木	梅 花	養成所初級⑪	宗務所 2 階講堂	9	27	水	教 化	婦人会移動研修会	気仙沼市
	7	金	梅 花	養成所上級⑪	宗務所 2 階講堂				管 区	東北管区人権学習（28日迄）	秋田県大館市
	8	土	宗務所	休務（降誕会）		10	2	月	センター	教化活動推進/企画委員会	モントレ仙台
	12	水	宗務所	住職勤続祝賀会	新寺清月記				梅 花	県奉讃大会準備会	仙台サンブラザ
	13	木	教 化	寺族会理事会	宗務所 2 階講堂		3	火	梅 花	梅花流創立70周年記念県奉讃大会	仙台サンブラザ
	18	火	梅 花	県大会実務者会議	宗務所 2 階講堂		4	水	センター	第187回禪をきく会	楽楽楽ホール
	19	水	教 化	所報第108号編集小委員会	宗務所 1 F 会議室		10	火	梅 花	養成所初級⑫	宗務所 2 階講堂
	20	木	人 権	人権擁護推進委員会・研修会	宗務所 2 階講堂				梅 花	養成所上級⑫	宗務所 2 階講堂
	25	火	センター	第184回 禪をきく会	楽楽楽ホール		11	水	教 化	護持会本山研修会（13日迄）	大本山永平寺
	26	水	教 化	第1回教化指導員会	宗務所 2 階講堂		13	金	梅 花	検定委員会	宗務所 2 階講堂
			教 化	第1回布教委員会	宗務所 2 階講堂		16	月	その他	宮城県宗教法連絡協議会研修会（17日迄）	岩手正法寺
			教 化	婦人会総会	宗務所 2 階講堂		18	水	梅 花	師範研修所④	宗務所 2 階講堂
5			宗務所	予備監査	宗務所 1 階会議室		19	木	教 化	寺族会第1回学習会	宗務所 2 階講堂
	9	火	教 化	寺族会総会	錦ヶ丘アーリー迎賓館		20	金	宗務所	予備監査	宗務所 1 階会議室
			梅 花	養成所初級⑫	宗務所 2 階講堂		23	月	その他	曹洞宗宮城県保護司連盟総会	新寺清月記
	10	水	梅 花	養成所上級⑫	宗務所 2 階講堂		26	木	教 化	布教企画小委員会	宗務所 1 階会議室
	12	金	教 化	護持会役員会・監査会	宗務所 2 階講堂		30	月	宗務所	監査会 前期	宗務所 1 階会議室
	15	月	梅 花	県大会委員会	宗務所 2 階講堂		31	火	教 化	所報第109号編集小委員会	宗務所 1 階会議室
	18	木	梅 花	師範研修所①	宗務所 2 階講堂	11	7	火	梅 花	宗務所検定会	⑬法山寺
			宗務所	監査会 後期	宗務所 1 階会議室		9	木	梅 花	養成所初級⑬検定	宗務所 2 階講堂
	19	金	教 化	布教師協議会総会	宗務所 2 階講堂		10	金	梅 花	養成所上級⑬検定	宗務所 2 階講堂
	24	火	梅 花	令和5年度梅花流全国奉詠大会	東京都 東京ガーデンシアター		15	水	梅 花	宗務所検定会（16日迄）	宗務所 2 階講堂
	29	月	管 区	東北管区宗務所役職員連絡協議会（30日迄）	福島県 ホテルジュラク		17	金	教 化	ホームページ検討小委員会	宗務所 1 階会議室
	31	水	宗務所	教区長会	宗務所 2 階講堂		24	金	その他	宮城県宗教法連絡協議会編集委員会	宗務所 2 階講堂
6			教 化	護持会総会	仙台サンブラザ		28	火	センター	東北管区布教師講習会	モントレ仙台
	1	木	教 化	特派布教師連絡協議会	仙台サンブラザ		29	水	センター	布教教化協議会	モントレ仙台
	5	月	管 区	宮城県曹洞宗青年会ソフトボール大会	海岸公園野球場(蒲生)	12	4	月	梅 花	養成所初級上級⑭研修所⑤合同1泊講習会（5日迄）	ホテルニュー水戸屋
			管 区	第185回禪をきく会	楽楽楽ホール		5	火	センター	第189回禪をきく会	楽楽楽ホール
	6	火	梅 花	養成所初級⑬	宗務所 2 階講堂		8	金	宗務所	休務（釈尊成道会）	
	7	水	梅 花	養成所上級⑬	宗務所 2 階講堂		10	日	宗務所	教区長会	大観楼
	8	木	教 化	寺族会理事会	宗務所 2 階講堂		11	月	梅 花	企画委員会	宗務所 2 階講堂
	9	金	宗務所	責任役員会	宗務所 1 階会議室		13	水	宗務所	全国所長会（14日迄）	宗務庁
	11	日	宗務所	定例(決算)所会	宗務所 2 階講堂				教 化	所報第109号編集小委員会	宗務所 1 階会議室
	12	月	梅 花	特派講習会（15日迄）			20	水	管 区	東北管区宗議・宗務所役職員連絡協議会（21日迄）	モントレ仙台
			教 化	婦人会役員会	宗務所 2 階講堂		23	土	宗務所	休務（年末年始 1月10日迄）	
	15	木	その他	宗報連合同会議	宗務所 2 階講堂	1	16	火	宗務所	休務（数入り）	
	16	金	教 化	所報第108号編集小委員会	宗務所 1 階会議室		18	木	教 化	所報第109号編集小委員会	宗務所 1 階会議室
	21	水	管 区	東北管区集会太祖大師大遠忌予修法要（22日迄）	秋田県 秋田キャスルホテル		19	金	人 権	後継者対策委員会・災害対策委員会	宗務所 2 階講堂
	26	月	教 化	特派布教師巡回布教（29日迄）			22	月	教 化	婦人会研修会（絵本を贈る運動）	宗務所 2 階講堂
7	3	月	教 化	令和5年度現職研修会（4日迄）	ホテルニュー水戸屋		24	水	教 化	布教実践講習会	ホテルニュー水戸屋
	4	火	教 化	第1回布教師特設検定会対策研修会	ホテルニュー水戸屋		25	木	宗務所	曹洞宗宮城県保護司会新年祝賀会	新寺清月記
	5	水	梅 花	養成所初級⑭	宗務所 2 階講堂				梅 花	役員会・評議員会	宗務所 2 階講堂
	6	木	梅 花	養成所上級⑭	宗務所 2 階講堂				宗務所	予備監査会	宗務所 1 階会議室
	7	金	教 化	婦人会役員会	宗務所 2 階講堂				宗務所	所報第109号発刊	
	10	月	教 化	第2回布教師特設検定会対策研修会	宗務所 2 階講堂		31	水	教 化	寺族会理事会・新年会	モントレ仙台
			梅 花	実務者会議	宗務所 1 階会議室				人 権	東北管区人権擁護推進主事連絡協議会（2月1日迄）	江陽グランドホテル
	12	水	梅 花	師範研修所②	宗務所 2 階講堂	2	1	木	梅 花	養成所初級⑮	宗務所 2 階講堂
	18	火	教 化	寺族会事務局会・編集委員会	宗務所 2 階講堂		2	金	梅 花	養成所上級⑮	宗務所 2 階講堂
	19	水	教 化	所報第108号編集小委員会	宗務所 1 階会議室		6	火	センター	第189回禪をきく会	楽楽楽ホール
			その他	教区長会	秋保 伝承千年の宿佐助		7	水	教 化	第3回布教委員会	宗務所 2 階講堂
	20	木	センター	第53回教化フォーラム	モントレ仙台		8	木	梅 花	師範研修所⑥	宗務所 2 階講堂
	26	水	宗務所	予備監査	宗務所 1 階会議室		14	水	教 化	寺族会第2回学習会	宗務所 2 階講堂
			センター	教化指導員研修会	東北福祉大学仙台駅東口キャンパス		15	木	宗務所	休務（釈尊涅槃会）	
	27	木	教 化	布教師特設検定会	東北福祉大学仙台駅東口キャンパス		16	金	宗務所	所会運営委員会	宗務所 1 階講堂
	31	月	教 化	所報第108号発刊			28	水	梅 花	特別講習会（29日迄）	ホテルニュー水戸屋
8	10	木	宗務所	盆休務（20日迄）			29	木	センター	教化活動企画/推進委員会（29日迄）	モントレ仙台
	21	月	教 化	徒弟研修会 ※中止	第2教区 光壽院	3			梅 花	養成所初級閉所式⑳	宗務所 2 階講堂
	23	水	教 化	第2回布教委員会	宗務所 2 階講堂		4	月	宗務庁	全国所長会・実務担当者会議（6日迄）	宗務庁
	24	木	センター	第186回禪をきく会	楽楽楽ホール				梅 花	養成所上級閉所式㉑	宗務所 2 階講堂
	29	火	教 化	曹洞宗婦人会東北管区集会	モントレ仙台		5	火	梅 花	次年度県大会会場視察	マルホンまきあーとテラス
9	7	木	梅 花	県大会委員会	宗務所 2 階講堂		12	火	梅 花	講報委員会	宗務所 2 階講堂
	11	月	教 化	寺族会理事会	宗務所 2 階講堂		13	水	宗務庁	全国人権擁護推進主事研修会（15日迄）	宗務庁
	12	火	梅 花	師範研修所③ ※中止	宗務所 2 階講堂		15	金	宗務所	責任役員会・定例（予算）所会	宗務所 2 階講堂
	13	水	人 権	全国人権主事研修会（15日迄）	長野県上田市、大本山永平寺		16	土	宗務所	春彼岸休務（24日迄）	
	14	木	その他	宮城県宗教法連絡協議会50周年大会	江陽グランドホテル		28	木	梅 花	次期養成所打合せ	宗務所 2 階講堂
			梅 花	養成所合同⑮	仙台市 清水寺				教 化	寺族会監査会・役員会	宗務所 2 階講堂
	15	金	センター	第54回教化フォーラム	モントレ仙台		29	金	教 化	婦人会役員会	宗務所 2 階講堂
	20	水	宗務所	秋彼岸休務（26日迄）							
	26	火	教 化	寺族中央集会（27日迄）	宗務庁						

令和 6 年度曹洞宗宮城県宗務所事業計画

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

月	日	曜日	担当	内	容	場所・備考	月	日	曜日	担当	内	容	場所・備考	
4	1	月	その他	曹洞宗大本山總持寺太極堂山紹瑞禪師七〇〇回大遠忌 (21日迄)		大本山總持寺	9	17	火	梅 花	師範研修所③		宗務所 2 階講堂	
	8	月	宗務所	休務 (釈尊降誕会)				19	木	宗務所	休務 (秋彼岸25日迄)			
	10	水	教 化	布教企画小委員会		宗務所 1 階会議室		30	月	センター	教化活動推進・企画委員会		リモート	
	11	木	梅 花	養成所初級①開所式		宗務所 2 階講堂		-	-	教 化	仏教講座①		宗務所 2 階講堂	
	12	金	梅 花	養成所上級①開所式		宗務所 2 階講堂		10	7	月	センター	布教師教化協議会		オンライン
	15	月	教 化	所報第110号編集小委員会①		宗務所 1 階会議室			9	水	梅 花	梅花流県奉詠大会		石巻市 マルホンまきあーとテラス
	17	水	人 権	人権擁護推進委員会		宗務所 2 階講堂			15	火	梅 花	養成所初級⑥		宗務所 2 階講堂
			センター	布教師連絡協議会					16	水	梅 花	養成所上級⑥		宗務所 2 階講堂
	18	木	梅 花	実務者会議		宗務所 2 階講堂			17	木	センター	第193回禪をきく会		仙台市 楽楽楽ホール
			センター	第190回 禪をきく会		仙台市 楽楽楽ホール			18	金	梅 花	検定委員会		宗務所 2 階講堂
23	火	宗務所	予備監査①		宗務所 1 階会議室	24	木	梅 花	師範研修所④		宗務所 2 階講堂			
		教 化	婦人会総会		宗務所 2 階講堂	25	金	教 化	所報第111号編集小委員会①		宗務所1階会議室			
24	水	教 化	教化指導員会		宗務所 2 階講堂			教 化	護持会本山研修会 (31日迄)		大本山總持寺			
		教 化	第1回布教委員会		宗務所 2 階講堂	29	火	宗務所	予備監査③		宗務所 1 階会議室			
26	金	宗務所	住職勤続祝賀会		仙台市 新寺清月記	-	-	教 化	第 1 回寺族会学習会		宗務所 2 階講堂			
5	2	木	宗務所	監査会 (前年度後期)		宗務所 1 階会議室	11	5	火	梅 花	宗務所検定会		⑬法山寺	
	8	水	教 化	護持会役員会・監査会		宗務所 2 階講堂		7	木	梅 花	養成所初級⑦検定		宗務所 2 階講堂	
	9	木	梅 花	養成所初級②		宗務所 2 階講堂		8	金	梅 花	養成所上級⑦検定		宗務所 2 階講堂	
	10	金	梅 花	養成所上級②		宗務所 2 階講堂				宗務所	監査会 (前期)		宗務所 1 階会議室	
	14	火	教 化	寺族会総会		仙台市 錦ヶ丘アーリー迎賓館		11	月	センター	教化指導員研修会		仙台市 東北福祉大学仙台駅前キャンパス	
			宗務庁	宗門護持会評議員会 (15日迄)		宗務庁		13	水	梅 花	宗務所検定会 (15日迄)		宗務所 2 階講堂	
	16	木	梅 花	師範研修所①		宗務所 2 階講堂		-	-	教 化	仏教講座②		宗務所 2 階講堂	
	17	金	宗務所	教区長会・決算委員会		宗務所 2 階講堂		12	3	火	梅 花	養成所初級上級⑧研修所⑤合同 1 泊講習会 (4日迄)		仙台市 ホテルニュー水戸屋
	24	金	宗務所	責任役員会・定例 (決算) 所会		宗務所 2 階講堂			8	日	宗務所	休務 (釈尊成道会)		
	29	水	教 化	護持会総会		モントレ仙台					梅 花	企画委員会		宗務所 2 階講堂
			特派布教師連絡協議会		モントレ仙台	10	火		管 区	東北管区宗議・宗務所役職員連絡協議会 (11日迄)		仙台市 ホテルモントレ仙台		
30	木	管 区	東北管区宗務所役職員連絡協議会 (31日迄)		山形県山形市 山形国際ホテル	17	火		センター	第194回禪をきく会		仙台市 楽楽楽ホール		
-	-	教 化	布教師協議会総会		宗務所 2 階講堂	20	金		教 化	所報第111号編集小委員会②		宗務所 1 階会議室		
6	3	月	梅 花	養成所初級③		宗務所 2 階講堂	25	水	宗務所	休務 (年末年始 1月13日迄)				
	4	火	梅 花	養成所上級③		宗務所 2 階講堂	-	-	教 化	仏教講座③		宗務所 2 階講堂		
	5	水	センター	第191回禪をきく会		仙台市 楽楽楽ホール	1	16	木	宗務所	休務 (藪入り)			
			青年会	宮城県曹洞宗青年会ソフトボール大会		仙台市海岸公園 (蒲生地区) 野球場		17	金	教 化	所報第111号編集小委員会③		宗務所 1 階会議室	
	10	月	梅 花	特派講習会 (14日迄)				20	月	人 権	後継者対策委員会・災害対策委員会		宗務所 2 階講堂	
	14	金	教 化	所報第110号編集小委員会②		宗務所 1 階会議室		23	木	梅 花	役員会・評議員会		宗務所 2 階講堂	
	20	木	教 化	寺族会本山研修 (21日迄)		大本山總持寺		31	金	宗務所	予備監査④		宗務所 1 階会議室	
	24	月	教 化	特派布教師巡回布教 (28日迄)						教 化	所報第111号発刊			
7	1	月	梅 花	養成所初級④		宗務所 2 階講堂	-	-	宗務所	曹洞宗宮城県保護司連合会新年祝賀会				
	2	火	梅 花	養成所上級④		宗務所 2 階講堂	2	3	月	梅 花	養成所初級⑨		宗務所 2 階講堂	
	3	水	センター	東北管区役職員人権啓発研修会 (4日迄)		山形県		4	火	梅 花	養成所上級⑨		宗務所 2 階講堂	
	8	月	センター	第55回教化フォーラム		仙台市 ホテルモントレ仙台				教 化	第 2 回布教委員会		宗務所 2 階講堂	
	10	水	教 化	現職研修会 (11日迄)		仙台市 ホテルニュー水戸屋		5	水	人 権	東北管区人権擁護推進主事連絡協議会 (6日迄)		仙台市	
	16	火	梅 花	師範研修所②		宗務所 2 階講堂		10	月	宗務所	所会運営委員会		宗務所 2 階講堂	
	19	金	教 化	所報第110号編集小委員会③		宗務所 1 階会議室		12	水	梅 花	師範研修所⑥		宗務所 2 階講堂	
	25	木	センター	布教講習会		秋田県秋田市 秋田キャッスルホテル		15	土	宗務所	休務 (釈尊涅槃会)			
	26	木	センター	布教師特設検定会		秋田県秋田市 秋田キャッスルホテル		17	月	梅 花	特別講習会 (18日迄)		仙台市 ホテルニュー水戸屋	
	30	火	宗務所	予備監査②		宗務所 1 階会議室		27	木	センター	教化活動企画・推進委員会 (28日迄)		仙台市 ホテルモントレ仙台	
	31	水	教 化	所報第110号発刊				28	金	宗務所	教区長会・予算委員会		宗務所 2 階講堂	
8	1	木	センター	第192回禪をきく会		-		-	教 化	布教実践講習会		未定		
8	10	土	宗務所	盆休務 (20日迄)			3	3	月	梅 花	養成所初級⑩		宗務所 2 階講堂	
	23	金	教 化	徒弟研修会		宗務所 2 階講堂		4	火	梅 花	養成所上級⑩		宗務所 2 階講堂	
	29	木	センター	東北管区婦人会研修会		山形県天童市 ほほえみの宿庵の湯		12	水	梅 花	講報委員会		宗務所 2 階講堂	
9	3	火	センター	東北管区寺族会研修会 (4日迄)		秋田県秋田市 秋田キャッスルホテル	14	金	宗務所	責任役員会・定例 (予算) 所会		宗務所 2 階講堂		
	5	木	梅 花	県奉詠大会委員会		宗務所 2 階講堂	15	土	宗務所	休務 (春彼岸23日迄)				
	9	月	梅 花	養成所合同⑤		⑫清水寺	-	-	宗務庁	全国所長会・実務担当者会議		宗務庁		
			センター	第56回教化フォーラム		仙台市 ホテルモントレ仙台	-	-	宗務庁	全国人権擁護推進主事研修会		宗務庁		
11	水	人 権	全国人権擁護推進主事研修会 (13日迄)		宗務庁									

款 項 目	令和5年度 A 予算額	令和5年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和6年度 D 予算額	D - A E 予算増減	付 記 説 明
3 事 務 費	6,510,000	4,370,872	△2,139,128		6,110,000	△ 400,000	
1 消 耗 品 費	1,500,000	732,759	△ 767,241	事務用品 カラー複合機リース料 コピーカウンター料等	1,500,000	0	コピーカウンター料 事務用品代 消耗品代 等
2 通 信 費	1,500,000	780,716	△ 719,284	電話 パソコン通信 郵便 宅急便 振込手数料等	1,500,000	0	電話料 振込手数料 切手 葉書 書留 荷物送料 等
3 印 刷 費	2,100,000	1,883,787	△ 216,213	封筒 年賀状 所報印刷代 宗務所名簿作成等	1,600,000	△ 500,000	所報2回 クラフト封筒(大・中・小) 賞状印刷 祝辞・弔辞 等
4 褒 賞 費	300,000	302,810	2,810	賞状額 賞状筆耕 記念品等	500,000	200,000	各種表彰額代 記念品 等
5 慶 弔 費	600,000	365,000	△ 235,000	晋山・結制・落慶祝賀(2万) 本葬香資(1万)	500,000	△ 100,000	落慶晋山結制 1件につき20千円 本葬儀 1件につき10千円
6 視 聴 覚 資 料	10,000	0	△ 10,000	MD CD等	10,000	0	MD CD 等
7 備 品 費	500,000	305,800	△ 194,200	事務機備品・メンテ代等	500,000	0	備品代 事務機備品・メンテナンス代 等
4 選 挙 費	100,000	0	△ 100,000		100,000	0	
1 同 上	100,000	0	△ 100,000	選挙事務費等 (選挙が行われた場合支出)	100,000	0	選挙事務費 選挙人名簿発送料 等
5 事 業 費	6,375,000	5,254,589	△1,120,411		7,225,000	850,000	
1 宗 侶 研 修 費	2,400,000	2,100,279	△ 299,721	現職・人権・徒弟 研修会経費等	2,450,000	50,000	現職・人権・徒弟 研修会経費 等
2 梅 花 講 費	2,000,000	2,000,000	0	宗務所梅花講へ繰出	2,000,000	0	宗務所梅花講へ繰出
3 各種団体研修費	775,000	775,000	0	青年 寺族 婦人 護持 布教師 教化指導員等へ助成	775,000	0	各種団体助成
4 特 別 事 業 費	1,200,000	379,310	△ 820,690	住職勤続祝賀会諸経費・ ソフトボール大会助成等	2,000,000	800,000	永年勤続祝賀会 宮青ソフトボール 大会 布教師 仏教講座 大遠忌関係 等
6 補 助 助 成	7,500,000	7,054,700	△ 445,300		7,500,000	0	
1 教 区	6,705,000	6,259,700	△ 445,300	教区助成(事務・奨励金・ 活動・特派布教等)	6,705,000	0	教区助成(教区事務・所費納入奨 励金・特派布教・教区活動 等)
2 各 種 団 体	795,000	795,000	0	青年 寺族 婦人 護持 布教師 教化指導員 保護司等	795,000	0	各種団体活動助成
7 負 担 金	1,434,100	1,387,900	△ 46,200		1,486,100	102,000	
1 県 宗 連	618,000	618,000	0	宮城県宗教法法人連絡協議会会費	620,000	2,000	宮城県宗教法法人連絡協議会々費
2 管 区 宗 務 所	558,200	558,200	0	管区負担金	608,200	100,000	管区負担金(管区費500+布 教助成600)×462ヶ寺
3 全 国 所 長 会	207,900	161,700	△ 46,200	全国所長会負担金	207,900	0	全国所長会負担金
4 特 殊 布 教	50,000	50,000	0	教誨師会宗門負担金	50,000	0	教誨師会宗門負担金
8 繰 出 金	4,000,000	4,000,000	0		2,500,000	△1,500,000	
1 災 害 見 舞 金	2,000,000	2,000,000	0	特別会計「災害見舞金」 口座へ繰出	1,500,000	△ 500,000	特別会計「災害見舞金」へ繰出
2 営 繕 費	2,000,000	2,000,000	0	特別会計「営繕費」 口座へ繰出	1,000,000	△1,000,000	特別会計「営繕費」へ繰出
9 雑 費	295,070	295,070	0		469,780	207,880	
1 同 上	295,070	295,070	0	接待用お茶代・両替手数料・ ダスキン・日用品等	469,780	207,880	接待用お茶代 ダスキン 日用品 等
10 管 理 費	4,963,083	4,785,619	△ 177,464		5,400,000	1,100,000	
1 管 理 費	3,663,083	3,663,083	0	火災保険・リース更新料・自動ドア点検・セコム・通信回 線料・宗務所新システム・防犯カメラ・1F便座交換等	3,700,000	700,000	建物備品保険料 巡回清掃料 システムサポート料 空調・自動ドア点検 防犯カメラ セコム 等
2 光 熱 水 費	1,300,000	1,122,536	△ 177,464	電気 ガス 水道	1,700,000	400,000	電気 ガス 水道
11 予 備 費	8,253,747	0	0		6,000,000	△3,000,000	
1 同 上	8,253,747	0	0		6,000,000	△3,000,000	
12 災 害 費	1,000	0	△ 1,000		1,000	0	「災害支援費」 《令和2年度より変更》
1 災害支援活動費	1,000	0	△ 1,000	災害支援費 (令和2年度より変更)	1,000	0	被災寺院復興対策・災害支援活動費
合 計	71,800,000	58,886,795	△4,659,458		72,300,000	500,000	

◎ 令和6年度予算承認日 令和6年3月15日・令和5年度決算承認日 令和6年5月24日

令和5年度曹洞宗宮城県宗務所特別会計残高報告書

令和6年5月24日現在(単位:円)

項 目	残 高	預入金金融機関	預金種目	口座番号	備 考
① 弔 慰 金	15,946,538	仙台銀行松陵支店		* * * * 302	弔慰金200千円×14ヶ寺
② 災害見舞金	25,429,710	仙台銀行松陵支店		* * * * 303	災害支援金口座へ500万円資金移動 秋田県に災害見舞金10万円 振込手数料含
③ 職員退職給引当金	14,089,000	仙台銀行松陵支店		* * * * 309	
④ 営繕積立金					
①流動性預金	24,951,961	仙台銀行松陵支店		* * * * 451	雨どい工事費 振込手数料
②固定性預金	10,166,948	仙 台 銀 行	定 期	* * * 450	利子¥203 毎年7月21日満期 (仙台銀行)自動更新
	10,004,750	ゆうちよ銀行	定 期		利子¥1167毎年6月満期定期貯金 ゆうちよ銀行普通預金資金移動為
⑤ 営繕基金	39,674,500	仙台銀行松陵支店		* * * * 130	平成30年より開始
⑥ 災害支援金口座	12,800,374	ゆうちよ銀行		02240-2-128041	500万円災害見舞金より入金 4ヶ寺へ 災害見舞金支出 能登半島地震関連
総 計	153,063,781				

曹洞宗宮城県宗務所歳入歳出令和 5 年度決算書・令和 6 年度予算書

〈令和 5 年度決算〉
(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)
歳 入 総 額 71,919,811円
歳 出 総 額 58,886,795円
差 引 残 額 13,033,016円

〈令和 6 年度予算〉
(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)
歳 入 総 額 72,300,000円
歳 出 総 額 72,300,000円
差 引 残 額 0円

歳 入 の 部

(△印：予算超過額)

(△印：予算額減)

(単位：円)

款 項 目	令和 5 年度 A 予算額	令和 5 年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和 6 年度 D 予算額	D - A E 予算増減	付 記 説 明
1 賦 課 金	49,893,600	49,845,000	△ 48,600		51,503,700	1,610,100	
1 寺格賦課金	4,935,000	4,924,500	△ 10,500	格地21,000円×12 法地10,500円×443 准法地4,500円×7	4,935,000		格地@21,000×12ヶ寺 法地@10,500 ×443ヶ寺 准法地@4,500×7ヶ寺
2 寺院賦課金	38,625,400	38,662,300	36,900	1点47円 * 49円標準 全額減免 1件	40,269,000	1,643,600	1点49円 * 49円(標準) コロナ禍以前に戻しました
3 教師賦課金	6,333,200	6,258,200	△ 75,000	大 5 権大48 緋正86 正91 一等149 二等217 三等1 准337	6,299,700	△ 33,500	大 5 権大48 緋正86 正91 一等149 二等217 三等1 准337 計934
2 手 数 料	2,300,000	3,037,200	737,200		2,300,000	0	
1 同 上	2,300,000	3,037,200	737,200	各種申請手数料	2,300,000	0	各種申請手数料
3 補 助 金	3,240,000	2,952,750	△ 287,250		3,240,000	0	
1 宗 務 庁	1,800,000	1,512,750	△ 287,250	宗務所・教区補助金・ 各種研修会補助 等	1,800,000	0	宗務所補助 教区補助 各種研修会補助金 等
2 教化センター	1,440,000	1,440,000	0	教化センター補助	1,440,000	0	教化センター補助
4 事 業 収 入	4,000,000	3,525,000	△ 475,000		4,000,000	0	
1 会 費 収 入	1,800,000	2,215,000	415,000	現職研修会 住職永年勤続祝賀会 等	2,000,000	200,000	現職研修会 住職勤続祝賀会 等
2 法 要 収 入	2,200,000	1,310,000	△ 890,000	各種法要随喜者恩謝拝請 等	2,000,000	△ 200,000	職員法要随喜恩謝 等
5 繰 入 金	1,000	0	△ 1,000		1,000	0	
1 同 上	1,000	0	△ 1,000	特別会計より繰入	1,000	0	特別会計より繰入
6 雑 収 入	747,400	613,350	△ 134,050		635,300	△ 112,100	
1 同 上	747,400	613,350	△ 134,050	各種感謝状 会場借用 等	635,300	△ 112,100	会場謝礼 賞状実費 等
7 宮 宗 連 会 費	618,000	618,000	0		620,000	2,000	
1 同 上	618,000	618,000	0	宮城県宗教法人連絡協議会会費	620,000	2,000	宮城県宗教法人連絡協議会々費
8 繰 越 金	11,000,000	11,328,511	328,511		10,000,000	△1,000,000	
1 同 上	11,000,000	11,328,511	328,511	前年度より	10,000,000	△1,000,000	前年度繰越金

合 計	71,800,000	71,919,811	119,811		72,300,000	500,000	
-----	------------	------------	---------	--	------------	---------	--

歳 出 の 部

(△印：予算超過額)

(△印：予算額減)

(単位：円)

款 項 目	令和 5 年度 A 予算額	令和 5 年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和 6 年度 D 予算額	D - A E 予算増減	付 記 説 明
1 会 議 費	2,090,000	1,862,965	△ 227,035		2,890,000	800,000	
1 責任役員会議費	100,000	119,380	19,380	2 回(日当旅費等)	100,000	0	定例 2 回(日当旅費等)
2 所 会 会 議 費	700,000	410,900	△ 289,100	2 回・所会運営委員会 1 回 (日当旅費等)	700,000	0	定例 2 回・所会運営委員会 (日当旅費等)
3 監 査 会 費	120,000	81,800	△ 38,200	2 回(日当旅費等) 前期・後期の 2 回実施	170,000	50,000	定例 2 回(日当旅費等) 前期・後期の 2 回
4 教 区 長 会 費	500,000	467,200	△ 32,800	2 回(日当旅費等)	700,000	200,000	定例 2 回(日当旅費等)
5 布教委員会費	220,000	144,200	△ 75,800	2 回(日当旅費等)	220,000	0	委員会 2 回(日当旅費等)
6 人権委員会費	150,000	405,885	255,885	1 回・現地研修会併催 (日当旅費等)	400,000	250,000	委員会 1 回・現地研修会 (日当旅費等) 会議併催とする
7 各種委員会費	300,000	233,600	△ 66,400	所報編集 後継者対策 災害対策 教化指導員等(日当旅費等)	600,000	300,000	所報編集 後継者対策 災害対策 教化指 導員等(日当旅費等) 会議併催とする
2 総 務 費	30,278,000	29,875,080	△ 402,920		32,618,120	2,340,120	
1 給 料	11,184,000	11,184,000	0	職員給与	11,724,000	540,000	職員給料
2 報 酬	692,000	692,000	0	所会議員 監事	692,000	0	所会議員 監事
3 手 当	5,992,000	7,162,000	1,170,000	教区長 監事 職員手当・賞与	6,247,000	255,000	職員賞与 教区長手当
4 法 要 手 当	2,200,000	1,310,000	△ 890,000	各種法要随喜者恩謝 講師手当	2,000,000	△ 200,000	職員法要随喜 講師手当
5 通 勤 手 当	2,130,000	1,870,150	△ 259,850	職員通勤手当	3,585,120	1,455,120	職員通勤手当
6 臨 時 給 与	370,000	248,800	△ 121,200	税理士会計業務報酬 予備監査会経費	320,000	△ 50,000	会計士報酬
7 旅 費	1,860,000	1,532,020	△ 327,980	職員出張旅費 各種団体研修会参加費等	2,000,000	140,000	職員出張旅費日当
8 交 際 費	400,000	380,000	△ 20,000	関連団体合会祝賀	600,000	200,000	所長交際費
9 退職金引当金	5,000,000	5,000,000	0	特別会計 職員退職給引当金へ繰出	5,000,000	0	特別会計「職員退職給引当 金」へ繰出
10 福 利 厚 生 費	300,000	346,110	46,110	職員傷害保険料	300,000	0	職員傷害保険
11 所 内 会 議 費	150,000	150,000	0	前・中・後期	150,000	0	

歳出の部

款 項 目	令和5年度 A 予算額	令和5年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和6年度 D 予算額	D - A E 前年度比較	付 記 説 明
4 講 習 費	2,500,000	2,602,597	102,597		2,800,000	300,000	
1 研 修 費	350,000	172,400	△ 177,600	研修所5回	350,000	0	宗務所師範研修費、 師範研修所費
2 宗務所講習費	500,000	171,300	△ 328,700	希望5ヶ教区	500,000	0	希望教区、一般宗侶対象詠 讃歌学習会、講師報酬旅費
3 特派講習費	450,000	450,000	0	15ヶ教区 開催助成費	650,000	200,000	19ヶ教区、師範詠範講習、 講師1名宿泊費
4 育 成 費	1,200,000	1,808,897	608,897	養成所 初級・上級 各10 回、一泊講習宿泊費等	1,300,000	100,000	指導者養成所経費、 一泊講習会経費
5 検 定 費	700,000	343,737	△ 356,263		650,000	△ 50,000	
1 検定委員会費	100,000	76,300	△ 23,700	日当・旅費	100,000	0	検定委員会旅費日当
2 会 場 費	50,000	50,000	0	会場謝礼5万円×1会場	50,000	0	50,000円×1会場
3 報 酬 費	550,000	217,437	△ 332,563	検定役員 日当・旅費、昼食代	500,000	△ 50,000	検定委員報酬旅費、 昼食代
6 講 報 費	710,000	349,360	△ 360,640		610,000	△ 100,000	
1 講報委員会費	60,000	29,900	△ 30,100	日当・旅費	60,000	0	講報委員会 日当旅費
2 講報刊行費	500,000	252,940	△ 247,060	みやぎ梅花印刷費・ 寄稿者記念品	400,000	△ 100,000	「みやぎ梅花57号」 刊行費 2,000部
3 広 報 費	150,000	66,520	△ 83,480	動画撮影 日当・旅費	150,000	0	デジタル広報諸費
7 助 成 金	650,000	626,000	△ 24,000		640,000	△ 10,000	
1 諸会助成金	150,000	144,000	△ 6,000	宮梅研・師範会各5万円、 本庁養成所会費2名分	100,000	△ 50,000	宮梅研・師範会 各5万円
2 教区事務助成金	400,000	382,000	△ 18,000	2,000円×191講分	390,000	△ 10,000	2,000円×195講
3 教区事業助成金	100,000	100,000	0	10ヶ教区 事業助成	150,000	50,000	10,000円×15件
8 諸 費	550,000	410,180	△ 139,820		250,000	△ 300,000	
1 慶 弔 費	100,000	130,000	30,000	12ヶ寺 講長・寺族 香資、講設置御祝	150,000	50,000	新講設置祝金：10,000円、 香資：10,000円
2 旅 費	300,000	280,180	△ 19,820	全国大会 所員宿泊交通費	0	△ 300,000	全国大会が開催され ない為
3 雑 費	150,000	0	△ 150,000		100,000	△ 50,000	教材、備品等
9 特 別 講 習 会	3,500,000	2,921,120	△ 578,880		3,000,000	△ 500,000	
1 宿 泊 経 費	2,650,000	2,413,975	△ 236,025	受講者・講師・役員 宿泊費、会場費、保険料等	2,350,000	△ 300,000	宿泊費、食事代等
2 報 酬	800,000	477,000	△ 323,000	講師謝礼・旅費	600,000	△ 200,000	講師報酬旅費、 役員手当
3 需 用 費	50,000	30,145	△ 19,855	祭壇費用、講師土産代	50,000	0	祭壇借用料等
10 予 備 費	580,000	0	△ 580,000		790,000	210,000	
1 予 備 費	580,000	0	△ 580,000		790,000	210,000	
11 繰 出 金	10,000	0	△ 10,000		10,000	0	
1 繰 出 金	10,000	0	△ 10,000		10,000	0	梅花講積立金へ繰出し

合 計	20,400,000	18,641,895	△1,758,105		15,800,000	△4,600,000	
-----	------------	------------	------------	--	------------	------------	--

宮城県宗務所梅花講積立金 令和6年4月1日現在	
残 高	3,061,942円

(単位：円)

曹洞宗宮城県宗務所梅花講歳出歳入 令和 5 年度決算書・令和 6 年度予算書

〈令和 5 年度決算〉
 (令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)
 歳 入 総 額 21,187,438円
 歳 出 総 額 18,641,895円
 差 引 残 額 2,545,543円

〈令和 6 年度予算〉
 (令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)
 歳 入 総 額 15,800,000円
 歳 出 総 額 15,800,000円
 差 引 残 額 円

歳 入 の 部

(△印：予算超過額)

(△印：予算額減)

(単位：円)

款 項 目	令和 5 年度 A 予算額	令和 5 年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和 6 年度 D 予算額	D - A E 前年度比較	付 記 説 明
1 繰 入 金	3,500,000	3,500,000	0		2,000,000	△1,500,000	
1 繰 入 金	3,500,000	3,500,000	0	宗務所事業費より200万円、積立金より150万円※県大会費充当	2,000,000	△1,500,000	宗務所事業費より200万円
2 会 費	1,100,000	1,302,000	202,000		1,000,000	△ 100,000	
1 会 費	1,100,000	1,302,000	202,000	年会費 500円×2,604名	1,000,000	△ 100,000	講員年会費：500円×2,000人
3 大 会 収 入	8,500,000	8,100,000	△ 400,000	参加申込 1,039名 協賛金193口	6,000,000	△2,500,000	
1 大 会 収 入	8,500,000	8,100,000	△ 400,000	宗務庁補助金、 参加費、祝賀	6,000,000	△2,500,000	5,000円×800人、 協賛金、祝賀
4 検 定 収 入	400,000	352,000	△ 48,000		400,000	0	
1 検 定 収 入	400,000	352,000	△ 48,000	検定料 4,000円×88名	400,000	0	4,000円×100人
5 指導者養成所収入	700,000	921,000	221,000		1,000,000	300,000	
1 指導者養成所収入	700,000	921,000	221,000	養成所 3 万円、 研修所 1 万円 等	1,000,000	300,000	養成所40,000円×15人、 研修所20,000円×10人、一泊講習会
6 繰 越 金	2,300,000	3,555,638	1,255,638		2,000,000	△ 300,000	
1 繰 越 金	2,300,000	3,555,638	1,255,638	令和 4 年度より	2,000,000	△ 300,000	令和 5 年度より 繰り越し
7 特別講習会収入	3,500,000	2,846,000	△ 654,000		3,000,000	△ 500,000	
1 特別講習会収入	3,500,000	2,846,000	△ 654,000	受講者112名参加費、 祝儀 等	3,000,000	△ 500,000	1泊2日 会費24,000円×100名、 16,000円×30名 等
8 諸 収 入	400,000	610,800	210,800		400,000	0	
1 諸 収 入	200,000	317,400	117,400	講員登録、各手数料、 助成金 等	200,000	0	講員登録、預金利息、 助成金 等
2 教階補任手数料	200,000	293,400	93,400	教階補任申請手数料	200,000	0	教階補任手数料 (義財金の2割)

合 計	20,400,000	21,187,438	787,438		15,800,000	△4,600,000	
-----	------------	------------	---------	--	------------	------------	--

歳 出 の 部

(△印：予算超過額)

(△印：予算額減)

(単位：円)

款 項 目	令和 5 年度 A 予算額	令和 5 年度 B 決算額	B - A C 比較増減	付 記 説 明	令和 6 年度 D 予算額	D - A E 前年度比較	付 記 説 明
1 会 議 費	300,000	176,320	△ 123,680		300,000	0	
1 会 議 費	300,000	176,320	△ 123,680	企画委員会、評議員会、次年度大会会場視察 日当・旅費	300,000	0	企画委員会、評議員会、 実務者会議 等 日当旅費
2 事 務 費	900,000	407,262	△ 492,738		750,000	△ 150,000	
1 通 信 費	700,000	391,655	△ 308,345	切手、はがき、送料、 振替手数料 等	600,000	△ 100,000	切手、葉書、送料、 振替手数料 等
2 需 用 費	200,000	15,607	△ 184,393	事務用品 等	150,000	△ 50,000	事務用品、印刷代 等
3 大 会 費	10,000,000	10,805,319	805,319		6,000,000	△4,000,000	
1 大会委員会費	50,000	225,800	175,800	県大会実務者会議2回、 県大会委員会 日当・旅費	200,000	150,000	大会準備会議 日当旅費
2 準 備 費	150,000	93,820	△ 56,180	前日役員宿泊費	200,000	50,000	前日役員宿泊費
3 記 念 品 費	3,800,000	2,686,017	△1,113,983	記念品、バッジ、パンフレット、 表彰状、額、賞状ホルダー 等	1,500,000	△2,300,000	記念品、バッジ、パンフ レット、表彰状・額
4 設 営 費	4,500,000	6,618,438	2,118,438	会場使用料、清興御礼、 清興経費、仏具搬入費 等	2,700,000	△1,800,000	会場使用料、駐車場、 警備費、看板、清興関係 等
5 手 当	1,300,000	1,054,628	△ 245,372	役員 日当・旅費、 駐車場御礼 等	1,200,000	△ 100,000	役員日当旅費
6 需 用 費	200,000	126,616	△ 73,384	備品、保険料、 来賓役員弁当代	200,000	0	備品、保険料、 来賓役員弁当代

能登半島地震義援金報告

「令和6年能登半島地震」により被災されました多くの皆様には、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の1日も早い復興を心よりご祈念いたします。

これまでに管内御寺院の皆さまをはじめ、多くの方々から浄財をお寄せいただきましたこと、心より御礼申し上げます。義援金を寄せられた方のご芳名を掲載させていただきます。

義援金は下記の通り送金致しましたことを御報告申し上げます。

記

義 援 金 18,229,598円(292件)

送 金 先 曹洞宗義援金

(6月24日到着分)以上

【第一教区】												【第二教区】											
九	八	八	八	八	八	八	八	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	九
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	五
九	八	七	六	四	三	二	一	八	七	六	五	四	三	二	一	八	七	六	五	四	三	二	五
善	金	耕	明	成	地	向	鉤	昌	保	東	清	大	金	福	松	宗	瀧	大	保	長	圓	皎	泰
徳	昌	田	川	就	福	泉	取	林	壽	禪	涼	雲	剛	聚	源	澤	満	壽	安	徳	福	林	心
寺	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	庵
【第一教区寺院一同】												【第二教区寺院一同】											
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十
九	八	七	六	四	三	二	一	八	七	六	五	四	三	二	一	八	七	六	五	四	三	二	九
善	金	耕	明	成	地	向	鉤	昌	保	東	清	大	金	福	松	宗	瀧	大	保	長	圓	皎	泰
徳	昌	田	川	就	福	泉	取	林	壽	禪	涼	雲	剛	聚	源	澤	満	壽	安	徳	福	林	心
寺	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	庵
【第一教区寺院一同】												【第二教区寺院一同】											
五	四	三	三	三	三	三	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	九
十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	五
二	八	五	四	三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二
龍	福	龍	江	玄	永	全	壽	秀	輪	國	金	龍	妙	洞	光	林	栽	東	大	林	松	瑞	瑞
香	壽	雲	巖	光	昌	玖	徳	林	王	分	勝	泉	心	林	壽	松	松	秀	蓮	香	音	雲	雲
院	院	院	寺	庵	寺	院	寺	寺	寺	寺	寺	院	院	寺	院	院	院	院	寺	院	寺	寺	寺

【第三教区】

三十六 慈雲寺

三十八 雲洞院

三十九 東光寺

四十 養松院

四十一 耕田寺

四十二 鳳寿寺

四十三 玉川寺

四十四 法性院

四十五 東雲院

四十六 宝船寺

四十九 化度寺

五十 道安寺

四七六 福定寺

【第四教区】

七十三 圓満寺

八十 東禪寺

八十五 法性寺

九十六 法徳寺

一〇〇 東岩寺

一一〇 慶雲院

一二二 法雲寺

【第四教区寺院一同】

七十三 圓満寺

八十 東禪寺

八十五 法性寺

九十一 法常寺

九十二 高林寺

九十三 長谷寺

九十四 秀麓齋

九十五 耕龍寺

九十六 法徳寺

九十七 福寿院

九十八 東安寺

九十九 鷹硯寺

一〇〇 東岩寺

一〇三 吉祥寺

一〇四 洞林寺

一〇五 永禪寺

一〇六 長徳寺

一〇七 紹樂寺

一〇七 慶藏院

【第五教区】

一〇八 法円寺

一〇九 智福院

一一〇 慶雲院

一一一 禪龍寺

一二 法雲寺

一三 繫昌院

一四 東禪寺

一五 圓龍寺

一六 常光寺

一七 名川寺

一八 香林寺

一九 大光寺

二二 能化寺

二三 惠林寺

二四 徳成寺

二五 休庵寺

二六 龍雲寺

二七 保昌寺

二八 洞昌寺

二九 龍泉院

三三 龍雲寺

三四 東光寺

四七九 常正寺

【第五教区寺院一同】

四七九 常正寺

一三 繫昌院

一四 東禪寺

一五 円竜寺

一六 常光寺

一七 名川寺

一八 香林寺

一九 長照院

二〇 宝泉寺

二二 能化寺

二三 惠林寺

二四 徳成寺

二五 休庵寺

二六 龍雲寺

二七 龍島院

二八 龍泰寺

二九 自得寺

【第六教区】

一三〇 保昌寺

一三一 洞昌寺

一三二 松山寺

一三三 龍泉院

一三四 龍雲寺

一三六 龍源寺

四七三 関泉寺

四七四 東光寺

四七九 常正寺

一三一 洞昌寺檀信徒

一三九 瑞雲寺

一四〇 眞龍院

一四一 自照院

一四四 東禪寺

一四六 福應寺

【第七教区】

一六七 湯船寺

一六四 昌源寺

一六五 宝積寺

一六六 観音寺

一六七 湯船寺

一六八 雲泉寺

一六九 中興寺

一七〇 槽川寺

一七一 眞観寺

一七二 龍泉院

一七三 法圓寺

一七五 慈雲寺

一七六 泉永寺

一七七 珠光寺

一七八 龍巖寺

一七九 玉昌寺

一八〇 智光院

一八一 法幢寺

一八二 威徳寺

一八三 善盛寺

一八四 熊谷寺

一八五 當寿院

一八六 高泉寺

一八七 長樂寺

【第八教区】

一八九 往生寺

一九〇 弥勒寺

一九二 大祥寺

一九五 宝泉院

一九六 西昌寺

二〇二 皆傳寺

二〇三 洞雲寺

二〇五 龍川寺

二〇七 龍泉院

二一〇 大樹寺

二一一 長泉院

【第八教区寺院一同】

二一八 瑞雲寺

一八九 往生寺

一九〇 弥勒寺

一九一 慈恩院

一九二 大祥寺

一九三 圓幢院

一九四 西福寺

一九五 宝泉院

一九六 西昌寺

一九八 積雲寺

一九九 西福寺

二〇〇 清水寺

二〇二 皆傳寺

二〇三 洞雲寺

二〇四 城泉院

二〇五 龍川寺

二〇六 長昌院

二〇七 龍泉院

二〇八 大樹寺

二〇九 正来院

二一〇 香林寺

二一一 長泉院

二一八 瑞川寺

二二〇 龍興院

二二一 富光寺

二二四 圓通寺

二二五 倉川寺

二二六 廣禪寺

【第九教区】

【第十教区】

二三九	萬年寺
二四一	大光寺
二四二	慈眼寺
二四三	法林寺
二四五	雲正寺
二四九	眞源寺
二五〇	妙傳院
二五一	法圓寺
二五三	桂雲寺
二五四	三古寺
二二九	龍洞院護持會
二四〇	天性寺檀信徒
二四〇	天性寺仏教婦人会

【第十教区一同】

二四七	東光寺
二五二	福嚴寺
二六一	興安寺
二六三	西林寺
二六五	茂林寺

【第十一教区】

二七三	二七二	二七一
法昌寺	功岳寺	願成寺

【第十一教区寺院一同】

二七四	洞安寺	二七四	觀音寺	二七五	壽昌院	二七六	長音寺	二七七	津龍院	二七八	清福寺	二八〇	光明寺	二八一	耕德院	二八二	西雲寺	二八四	東周院	二八五	統禪寺	二八六	耕德寺	二八八	前谷寺	二八九	潤洞院	二九〇	廣洌寺	二九一	法昌寺護持會	二九二	清泰寺護持會	二九三	西雲寺護持會	二九四	法昌寺護持會	二九五	觀音寺	二九六	壽昌院	二九七	長音寺	二九八	津龍院	二九九	清福寺	三〇〇	光明寺	三〇一	耕德院	三〇二	西雲寺	三〇四	東周院	三〇五	統禪寺	三〇六	耕德寺	三〇八	前谷寺	三〇九	潤洞院	三一〇	廣洌寺	三一	法昌寺護持會	三二	清泰寺護持會	三三	西雲寺護持會	三四	法昌寺護持會	三五	觀音寺	三六	壽昌院	三七	長音寺	三八	津龍院	三九	清福寺	四〇	光明寺	四一	耕德院	四二	西雲寺	四四	東周院	四五	統禪寺	四六	耕德寺	四八	前谷寺	四九	潤洞院	五〇	廣洌寺	五一	法昌寺護持會	五二	清泰寺護持會	五三	西雲寺護持會	五四	法昌寺護持會	五五	觀音寺	五六	壽昌院	五七	長音寺	五八	津龍院	五九	清福寺	六〇	光明寺	六一	耕德院	六二	西雲寺	六四	東周院	六五	統禪寺	六六	耕德寺	六八	前谷寺	六九	潤洞院	七〇	廣洌寺	七一	法昌寺護持會	七二	清泰寺護持會	七三	西雲寺護持會	七四	法昌寺護持會	七五	觀音寺	七六	壽昌院	七七	長音寺	七八	津龍院	七九	清福寺	八〇	光明寺	八一	耕德院	八二	西雲寺	八四	東周院	八五	統禪寺	八六	耕德寺	八八	前谷寺	八九	潤洞院	九〇	廣洌寺	九一	法昌寺護持會	九二	清泰寺護持會	九三	西雲寺護持會	九四	法昌寺護持會	九五	觀音寺	九六	壽昌院	九七	長音寺	九八	津龍院	九九	清福寺	一〇〇	光明寺	一〇一	耕德院	一〇二	西雲寺	一〇四	東周院	一〇五	統禪寺	一〇六	耕德寺	一〇八	前谷寺	一〇九	潤洞院	一一〇	廣洌寺	一一	法昌寺護持會	一二	清泰寺護持會	一三	西雲寺護持會	一四	法昌寺護持會	一五	觀音寺	一六	壽昌院	一七	長音寺	一八	津龍院	一九	清福寺	二〇	光明寺	二一	耕德院	二二	西雲寺	二四	東周院	二五	統禪寺	二六	耕德寺	二八	前谷寺	二九	潤洞院	三〇	廣洌寺	三一	法昌寺護持會	三二	清泰寺護持會	三三	西雲寺護持會	三四	法昌寺護持會	三五	觀音寺	三六	壽昌院	三七	長音寺	三八	津龍院	三九	清福寺	四〇	光明寺	四一	耕德院	四二	西雲寺	四四	東周院	四五	統禪寺	四六	耕德寺	四八	前谷寺	四九	潤洞院	五〇	廣洌寺	五一	法昌寺護持會	五二	清泰寺護持會	五三	西雲寺護持會	五四	法昌寺護持會	五五	觀音寺	五六	壽昌院	五七	長音寺	五八	津龍院	五九	清福寺	六〇	光明寺	六一	耕德院	六二	西雲寺	六四	東周院	六五	統禪寺	六六	耕德寺	六八	前谷寺	六九	潤洞院	七〇	廣洌寺	七一	法昌寺護持會	七二	清泰寺護持會	七三	西雲寺護持會	七四	法昌寺護持會	七五	觀音寺	七六	壽昌院	七七	長音寺	七八	津龍院	七九	清福寺	八〇	光明寺	八一	耕德院	八二	西雲寺	八四	東周院	八五	統禪寺	八六	耕德寺	八八	前谷寺	八九	潤洞院	九〇	廣洌寺	九一	法昌寺護持會	九二	清泰寺護持會	九三	西雲寺護持會	九四	法昌寺護持會	九五	觀音寺	九六	壽昌院	九七	長音寺	九八	津龍院	九九	清福寺	一〇〇	光明寺	一〇一	耕德院	一〇二	西雲寺	一〇四	東周院	一〇五	統禪寺	一〇六	耕德寺	一〇八	前谷寺	一〇九	潤洞院	一一〇	廣洌寺	一一	法昌寺護持會	一二	清泰寺護持會	一三	西雲寺護持會	一四	法昌寺護持會	一五	觀音寺	一六	壽昌院	一七	長音寺	一八	津龍院	一九	清福寺	二〇	光明寺	二一	耕德院	二二	西雲寺	二四	東周院	二五	統禪寺	二六	耕德寺	二八	前谷寺	二九	潤洞院	三〇	廣洌寺	三一	法昌寺護持會	三二	清泰寺護持會	三三	西雲寺護持會	三四	法昌寺護持會	三五	觀音寺	三六	壽昌院	三七	長音寺	三八	津龍院	三九	清福寺	四〇	光明寺	四一	耕德院	四二	西雲寺	四四	東周院	四五	統禪寺	四六	耕德寺	四八
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

【第十二教区】

二教区】
同良完

【第十三教区】

二教區】
二九三
梅溪寺

【第十四教区】

【四教区】
三五一 昌學寺
三五二 安永寺

【第十五教区】

三五三	海藏寺
三五四	大龍寺
三五六	長照寺
三五七	宗惠寺
三五九	保昌寺
三六〇	林昌院
三六一	長承寺
三六二	慈眼寺
三六四	龍源寺
三六五	大慈寺
三六六	香林寺
三七一	賴光寺
三七二	玉秀寺
三七三	東昌寺
三五一	昌學寺護持会
三五二	昌學寺二階堂幸志
三七一	賴光寺護持会

【第十五教区寺院一同】

三七五	慈眼寺
三七六	海藏寺
三七七	江澤寺
三七八	松林寺
三八〇	長觀寺
三八一	西藏寺
三八二	清水寺
三八三	峰松寺
三八四	大雄寺
三八五	津龍院
三八六	大德寺
三八七	福田寺
三八八	明耕院
三八九	長谷寺
三九〇	西光寺
三九一	普門院
三九二	金秀寺

【第十六教区】

三九三 徳性寺
三九五 全慶寺
三九七 補陀寺
三九八 寶鏡寺
三九九 満福寺
四〇〇 地福寺
四〇一 少林寺
四〇二 仙翁寺
四〇四 興福寺
四〇五 峰仙寺
四〇九 清泉寺
四一〇 青龍寺
四一一 西光寺

【第十六教区】

同
三九七 補陀寺
三九八 寶鏡寺
三九九 満福寺
四〇〇 地福寺
四〇一 少林寺
四〇二 仙翁寺
四〇三 清涼院
四〇四 興福寺
四〇五 峰仙寺
四〇六 松岩寺
四〇七 海藏寺
四〇八 洪龍寺
四〇九 清泉寺
四一〇 青龍寺
四一一 西光寺

【第十七教区】

四一四 虎溪寺
四一五 觀昌寺
四一六 光岳寺
四一八 光明寺
四一九 泉藏寺
四二〇 玖光院
四二二 陽岩寺
四二三 淵龍寺
四二五 通大寺
四二六 法泉寺
四二七 雙林寺

【第十八教区】

四二八 大光寺
四二九 照明寺
四三〇 杖林寺
四三一 長興寺
四三三 能持寺
四三四 光明寺
四三七 龍雲寺
四四〇 城國寺
四四一 起雲寺
四四〇 杖林寺護持会
四三四 光明寺護持会
四四四 龍昌寺護持会
四四四 吉祥寺護持会

【第十八教区】

同
四四三 泉昌寺
四四六 柳徳寺
四四七 安養寺
四四八 龍国寺

【第十九教区】

四四九 全慶寺
四五〇 大林寺
四五一 広禪寺
四五二 正玄寺
四五三 官庭寺
四五四 常福寺
四五五 瑞満寺
四五六 明用寺
四五七 金剛寺
四五八 洞泉院
四六〇 館山寺
四六一 洞松院
四六二 觀音寺
四六三 玉泉寺
四六四 長照寺
四六五 松岩寺
四六六 喜泉院
四六七 養昌寺
四六八 歛喜寺
四六九 満藏寺
四七〇 圓年寺
四七一 長徳寺
四七二 昌林寺

【第二十教区】

一五二 大雄寺
一五三 徳本寺
一五四 高音寺
一五五 常因寺
一五八 海藏寺
一六〇 徳泉寺
一六二 長徳寺
一六五 當行寺護持会
二二二 祥雲寺
二二三 松窓寺
二二四 実相寺
二二六 西光院
二二七 護勢寺
二二八 梅林寺
二二九 樹林寺
二二六 眞昌寺

【第二十教区】

同
二二二 祥雲寺
二二三 松窓寺
二二四 実相寺
二二五 洞川院
二二六 西光院
二二七 高泉寺
二二八 新豊寺
二二九 花岳院
二三〇 洞雲寺
二三一 浄泉院
二三二 護勢寺
二二三 梅林寺
二三四 樹林寺
二三五 成田寺
二二七 眞昌寺
二二六 龍興院

【第二十一教区】

五十三 洞雲寺
五十四 林泉寺
五十六 大満寺
五十八 興禪院
五十九 清水寺
六十 柳澤寺
六十一 東泉寺
六十二 長泉寺
六十三 正法寺
六十五 同慶寺
六十七 安養寺
六十八 見松寺
七十二 彌勒寺
七十八 活牛寺
六十九 見松寺護持会
曹洞宗宮城県宗務所護持会
曹洞宗宮城県宗務所族会

《計二九二件》

(敬称略)

尚、六月二十五日以降の義援金につきましては、次号の所報にて掲載させていただきます。

能登半島地震現地報告



副所長兼人権擁護推進主事 熊谷晴生

新年を慶び家族団欒のひとつを過ごしていた元日、突如として石川県能登半島を震源とする大規模な地震が発生しました。

富山県、福井県、新潟県にも大きな揺れが観測され建物被害があった宗門寺院は二八九ヶ寺と確認されており。

この地震による犠牲者は家屋倒壊による下敷きや火災、土砂崩れ、津波液状化などによって直接死、関連死を含めると二九九人となる見通しとなり熊本地震を上回る人数となり



ました。甚大な被害により半年過ぎた今でも二千人を超える多くの方々が避難所、仮設住宅において不自由な生活を余儀なくされています。

犠牲になられた方々に衷心より哀悼の意を表すとともに被災地の日も早い復興復旧を願わずにはいられません。

今般の地震に際し一月十九日の災害対策委員会に於いて義援金勧募をお願いしたところ、教区長諸老師の賛同を得て六月下旬までに管内各御寺院様並びに関係者様より多くの支援を賜わり篤く感謝申し上げます。

六月二十七日、宗務庁曹洞宗義援金口座に名簿と共に送金いたしました。尚、今後お寄せお頂きました義援金につきましては一定額が集まり次第再度同様の手続きをとりまします。

また過般、七月一日に石川県宗務所（現地对策本部）へお見舞いを兼ねながら訪問し伊藤所長より屋敷所長へ義援金目録、名簿を贈呈させていただきました。



屋敷所長老師、島田副所長老師両名と懇談し

「この度は、宮城県内御寺院様には心温まる多額の義援金を頂戴しまして大変有難く存じます。どうぞ皆様には宜しくお伝えください。私も宗務所職員も被災者であり職務を遂行できるのは所長、副所長二名だけです。石川県は平成十九年にも大きな地震を経験しております。その教訓がどこまで活かされたのかは反省すべき点があったと思います。いかに日頃の防災教育が大切であることを痛感させられました。」

その後、石川県宗務所（永光寺）から能登半島輪島市へと現地視察のため足を運び道中インフラ復旧の遅れがかなり目立ち、なかなか見通しが立たない状況下であった。輪島朝市広場はご承知の通り火災によって全ての家屋は消失し一面焼け野原の

痛々しい姿が地震の凄まじさを垣間見ました。瓦礫もそのまま手つかずの状態でした。現場では伊藤所長導師の下、犠牲となられた方々への追悼物故者供養を勤めました。

この度の訪問で感じたことは、地震発生から半年が過ぎ復旧復興に向けて加速しなければならぬ時期にも関わらず現地はとても静かであった。仮設住宅で身を寄せている方々も黙って堪え忍んでいる様子が見受けられた。公費解体完了も未だに申請件数の四%の進捗であります。

これからも関心が薄れることの無いよう注視し一層の物心両面の支援が必要であると強く心に誓い能登を後にしました。

以上報告いたします。



第十四教区

長承寺 住職 田村 啓峻

「Youtubeで
学ぶ仏教」

小生は還暦を迎えましたが、ここ数年体調不良により、読書をする気力の低下が続いております。そこで、誰でも無料で見れるYouTubeで仏教等を学んでいるところでです。

特に短時間で、学びたいものが簡単に検索できるのが良いですね。

例えば

- ・瞑想でたどる仏教
- ・仏教は量子力学を証明していた

興味深いものが多数存在します。是非、時間を有効に使いたい方にはお勧めです。

現代のツールを楽しんでいただければと思います。



第十五教区

福田寺 住職 橘 勇貴

「こども六法」

山崎聡一郎 著
発行／弘文堂

本書は、子供にも理解しやすいように法律を平易な言葉で解説しており、難解な法律用語を使わず、具体的な事例を交え、かわいらしいイラストがふんだんに使われて説明しているため、初めて法律に触れる子供でも内容を理解しやすくなっている一冊です。

いじめ、家庭内のトラブル、友人関係など、子供たちが日常生活で直面する可能性のある具体的な問題に対する法律の適用例を取り上げているので、子どもだけでなく、保護者と一緒に確認していくことでお互いに理解を深められます。また、法律を知りたい方への導入の本としてもおすすめです。

現在は第二版で法改正と新法を加えリニューアルされております。



第十九教区

高音寺沿革

紅梅山 高音寺住職 岡崎 正利

当山は宮城県沿岸南部の亘理町に位置し、人口三万三千人程の半農半漁の町で、特産品には苺が挙げられる。

当山の御本寺は教区内の大雄寺様であり、元和三年に大雄寺五世仲巖文堂大和尚に依って開山された。因みに、御開山様は町内に更に二ヶ寺を開いている。続く六世、七世も郡内複数寺の開山となっており、郡内には大雄寺様の末寺が十ヶ寺もあるのである。

当山から系譜を辿ると、太源宗真禅師に辿り着く。太源禅師は總持寺塔中普蔵院を開かれ、峨山禅師五哲の筆頭であり、通幻派に次ぐ第二の勢力を保持し、多くの門葉寺院を擁している。その太源禅師の高弟で、太源派の主流をなした梅山闇本禅師。

静岡県森町大洞院の勧請開山である。開いたのは梅山禅師の高弟、如仲天闇禅師である。如仲禅師八大弟子の一人、不琢玄珪禅師が如仲禅師を勧請し、同じ森町に雲林寺を開いた。雲林寺の末寺が当山御本寺の大雄寺である。従って当山は、曹洞宗の教線拡大と太源派の勢力拡大の最先端にいたのである。

当山は文政元年に火災となり、寺の沿革などを示すものは無く、四〇年後の安政五年に現在の泉区七北田の寺（寺名不詳）より解体した本堂の柱を譲り受け、当山の本堂を再建したと伝わるのみである。

現在の本堂は東日本大震災の地震により被災し、平成二九年に再建したものである。

表紙写真説明

新命住職

第十五教区 375番

慈眼寺 佐々木亮淳 師 R 6・3・1

第二教区 26番

金勝寺 澁谷 祐輝 師 R 6・4・8

第一教区 7番

保壽寺 中澤 太耀 師 R 6・5・30

第二教区 27番

國分尼寺 小枝 誠智 師 R 6・5・30

第六教区 147番

桃泉寺 金澤 宏徳 師 R 6・5・30

第十教区 266番

長線寺 北川 了峰 師 R 6・5・30

結制修行

(一層の弁道精進を祈ります)

第三教区

41番 耕田寺

(令和6 夏・前・初会)

法幢師 青山 光雄 師

首座 青山 勝彦 兄

第四教区

107番 慶藏院

(令和6 夏・前・初会)

法幢師 佐藤 泰徳 師

首座 佐藤 泰秀 兄

第七教区 181番 法幢寺

(令和6 夏・前・初会)

法幢師 高橋 説山 師

首座 関 椋介 兄

遷化

(謹んで弔意を表します)

第十二教区

321番 R 6・1・14

妙圓寺住職 齋藤 良邦 師 85歳

第十六教区

398番 R 6・2・26

寶鏡寺同籍 佐々木宏幹 師 93歳

第二教区

26番 R 6・3・4

金勝寺住職 澁谷 宗勝 師 85歳

第二十教区

214番 R 6・3・18

実相寺住職 菅原 尚典 師 69歳

第五教区

115番 R 6・3・20

圓龍寺東堂 高橋 正博 師 99歳

逝去

(謹んで弔意を表します)

第十二教区

322番 R 5・11・26

長谷寺寺族 鈴木さつ子 様 88歳

第九教区 245番 R 5・12・23

雲正寺寺族 藤元ヨシミ 様 98歳

第十六教区 404番 R 6・1・1

興福寺寺族 須田 敬子 様 92歳

第十七教区 444番 R 6・1・12

吉祥寺寺族 菅原みち子 様 74歳

第二教区 20番 R 6・2・27

裁松院寺族 目黒 あい 様 91歳

第二教区 9番 R 6・4・27

瑞雲寺寺族 志水千代子 様 96歳

第十七教区 432番 R 6・6・10

耕田寺寺族酒井 とよき 様 98歳

※宗務所申請済の情報を掲載

宗務所長名の檀信徒用感謝状
 辞を準備しております。
 お問い合わせください。

包装をビニール袋にし、送付
 状を割愛致しました。

編集後記

猛暑(気温三十五度)どころか、体温を超える危険な気温が頻発しています。また線状降水帯による大雨による土砂災害の発生など異常気象が日常的となった現在であります。さらに今年の夏は、偏西風と親潮の蛇行により昨年の夏よりさらに猛暑となると予想されます。間もなく私も僧侶にとつて最も忙しいお盆が訪れます。猛暑のお盆が懸念されるところであります。

元旦に発災した、能登半島地震ですが、いまだに被災地の復興が順調に進んでいないように思われます。半年経過したにもかかわらず、横倒しになったビルを始め家屋の解体、瓦礫の撤去が遅々として進んでいないようです。一報によりますと建設関係業者が不足しているそうです。東日本大震災では全国津々浦々から多くの建設関係業者の方が応援にきていただき、能登とはスピード感が全く違います。是非、被災地の復興を第一に考えワンチームで頑張ってくださいたいと期待します。さて、今号には能登半島地震義援金を寄せられた方々のご芳名を掲載させていただきました。衷心より御礼申し上げます。能登の方々の一日も早い復興を祈って。(M記)